

2027年

咲洲コスモスクエア地区 複合一体開発事業完了

大阪市は、咲洲コスモスクエア地区複合一体開発用地（4.4ヘクタール）の売却について、2018年にプロポーザルの結果、事業予定者（アーク不動産）が決定しましたが、2020年日本エスコンが4区画の土地を購入し、アーク不動産と共同で事業を行うことになりました。

計画では、22階建てで600室のホテル・店舗ビルのほか、計600戸の分譲マンション（2棟）、店舗・スポーツ施設8棟の合計11棟を整備することとされています。



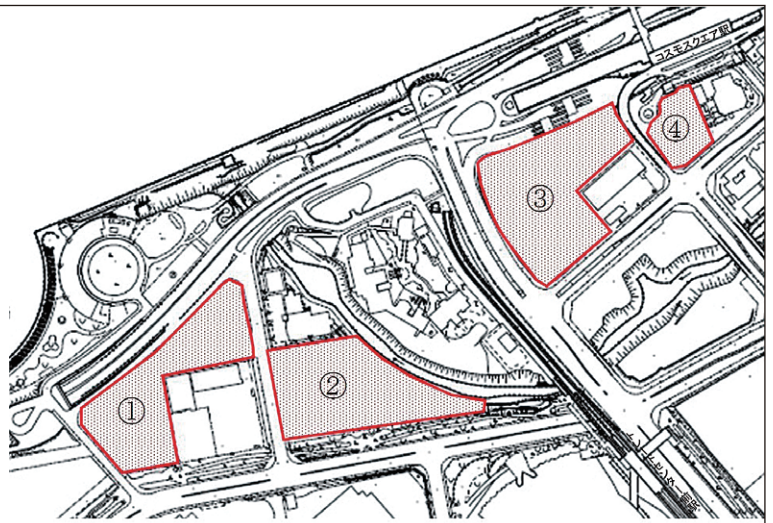
出典：大阪市大阪港湾局



出典：大阪市大阪港湾局

地区ごとの開発計画

- ①店舗（飲食）・スポーツ施設
- ②店舗（飲食・物販）
- ③共同住宅（分譲）
- ④複合ビル（ホテル・店舗）



出典：大阪市大阪港湾局